

# 里山ボランティア通信

2019年4月号



ウメ

この「里山地区」には、薪を採り炭焼きをしていた雑木林や、100年程前に植えられたスギ林があり、尾根には馬が荷を引いた里道、谷あいにはため池や棚田の跡も残っています。

みちのく公園ではこの「里山地区」を、釜房湖という仙台市の水源を涵養するかけがえのない森であると捉え、その健全化のための樹林管理を行うとともに、人と自然とのかかわりが培ってきた里山の自然や文化を保全、継承し、今日に活かすことを目指しています。

## 4月6日(土) 通常活動!

残材処理、竹ジェットコースターづくり



## 4月20日(土) 森の楽校!

伐倒体験、冒険遊び



## 4月13日(土) 通常活動!

ログハウスづくり



## 4月27日(土) 通常活動!

竹ジェットコースターづくり、敷地整備



## これからの活動予定

### ■これからの主な活動

5月4日(土)	ボランティア活動
5月11日(土)	ボランティア活動
5月18日(土)	ボランティア活動
5月25日(土)	森の楽校(会員・一般)
6月1日(土)	春のイベント

新しい年号、令和の始まりです。里山の木々も輝いて、お祝いをしているようです。  
さて、春が深くなっていく里山では、山の恵みのタケノコがニョキニョキ。春イベントでは、今年はタケノコのふるまいがありますよ。お楽しみに!